小山高専　一般科

Department of General Education

0.人間性

1.国語科

- 一般科の授業は、全学生が共通に学ぶべき科目を開設しており、総時間数の約半分を占めています。

国語科授業風景

2.社会科

- 人間として、また社会人として必要な知識・教養を身につけるとともに、機械・電気情報・電子制御・物質・建築の各学科の専門性を深めるために必要な基礎学力の獲得を目的としています。

数学科授業風景

3.数学科

4.理科

- 一般科は，高等学校と大学の間にあるような授業内容の重複を避けるとともに、専門科目との関連も考慮して、５年間を通じての効果的なカリキュラム編成を工夫しています。低学年では、国語・社会・数学・理科・英語を始めとする高等学校に相当する科目を置き、１学年・３学年では外国人講師による英会話の授業を行っています。高学年では、法学・哲学・ドイツ語などの科目を置き、大学の教養課程に相当する内容の授業を行っています。

英語科『英語表現Ⅰ』授業風景

コメント：
高専生が将来、必要とされる英語のプレゼンテーション能力をつけるために、グループプレゼンテーションや話し合いをしています。

5.英語科

6.保健体育科

- さらに１学年から３学年までは、毎週特別活動(HR)の時間をもうけて、幅広い人間性と社会性の充実を目指しています。

7.芸術

コメント：
高専生であっても体力は必要！
様々な種目を通じて，体力はもちろん協調性や自己判断力を養います。

保健体育科『速く走る』授業風景